JP6223241 Patent Number: 1994-08-12 Publication date: NAGAHAMA MASANORI: others: 03 Inventor(s): MITSUBISHI ELECTRIC CORP Applicant(s):: Requested Patent: ☐ JP6223241 Application Number: JP19930028425 19930126 Priority Number(s): G06K19/077; B42D15/10 IPC Classification: EC Classification. Equivalents: **Abstract** PURPOSE: To set up the size of a connected IC card equivalently to that of a normal size IC card by preparing a small size IC card smaller than the normal size IC card to be used for a normal size system and connecting an adaptor to the small size IC card. CONSTITUTION: In the case of using a small size IC card equivalently with a normal size IC card, the outline size of the small size IC card should be conformed to the normal size. In a method for conforming to the normal size, a claw adaptor 2 is used. Namely a small size claw card 1 is inserted and connected into/with the adaptor 2. Since the claw 2a of the adaptor 2 is engaged with the claw hole 1a of the card 1, the small size IC card can be used as normal size equivalent to the normal size IC card. Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出顧公開番号

特開平6-223241

(43)公開日 平成6年(1994)8月12日

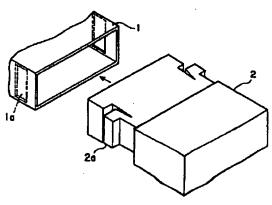
(51) Int.Cl. ⁶ G 0 6 K 19/077	識別配号 庁内整理番		F I		技術表示箇所	
B42D 15/10	5 2 1	9111-2C 8623-5L	G 0 6 K	19/ 00	к	
			審査請求	未請求 請求項の数:	2 FD (全 7 頁)	
(21)出顧番号	特顯平5-28425		(71)出顧人			
(22)出顧日	平成5年(1993)1月26日			三菱電機株式会社 東京都千代田区丸のP	内二丁目2番3号	
			(72)発明者	長浜 正則 兵庫県三田市三輪2つ	「日6乗1号 英僧ル	
				成株式会社内		
			(72)発明者	生友 英吉		
				兵庫県三田市三輪27 成株式会社内	「目6番1号菱電化	
			(72)発明者	和田 正敬		
				兵庫県三田市三輪27	目6番1号 菱電化	
			(74)代理人	成株式会社内 弁理士 田澤 博昭	(外2名)	
			(1.2)(42)(21-22- Mid- 14-0	最終頁に続く	

(54) 【発明の名称】 I Cカード装置

(57)【要約】

【目的】 小形サイズ I Cカードでも正規サイズ用シス テムへの適用を可能にする。

【構成】 小形サイズICカード1にアダプタ2を連結 して、またはその小形サイズ I Cカード18内からアダ プタ25を引き出して、正規サイズICカード19と同 等サイズにする。



1:つめれ付きカード

2:つめ付きアダプタ (アゲプタ)

1

【特許請求の範囲】

【簡求項1】 正規サイズ用システムに用いられる正規サイズICカードより小さい小形サイズICカードと、該小形サイズICカードに連結され、この連結時の該小形サイズICカードを合わせたサイズが、上記正規サイズICカードと同等とされるアダプタとを備えたICカード装置。

【請求項2】 正規サイズ用システムに用いられる正規サイズI Cカードよりかさい小形サイズI Cカードと、
該小形サイズI Cカード内に引き出し自在に収納され、
この引き出し時の上記小形サイズI Cカードを合わせたサイズが、上記正規サイズI Cカードと同等とされるアダプタとを備えた I Cカード装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は、ICカードに任意の 外形寸法のアダプタを適用し、正規サイズ用システムに 適用可能にするICカード装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】図17は従来のICカードのサイズ比較 20 図であり、図において、19は例えば、日本電子協発行、メモリカードガイドライン、JEIDA Ver. 4. 0に準拠したサイズ(幅54mm, 長さ85.6mm, 厚さ3.3mm)のカードとしての、正規サイズICカード、19aはシステムコネクタ部、20は上記正規サイズICカード、19aはシステムコネクタ部である。また、図18は小形サイズICカード20を正規サイズ用システム21に奥まで挿入した場合の説明図で、図19は小形サイズICカード20を正規サイズ用システム21に奥まで挿入した場合の説明図である。

【0003】次に動作について説明する。通常、ICカードとシステムとの電気的接続はICカードのコネクタ部とシステムのコネクタ部で行われる。まず、正規サイズ用システム21と正規サイズICカード19は、正規サイズ用システムコネクタ部21aと正規サイズICカードコネクタ部19aで電気的に接続されるが、小形サイズICカード20を用いると、外形寸法が正規サイズICカード19より短いので、正規サイズ用システムコネクタ部21aとの電気的接続が図19に示すように、不可能となり、使用できない。このとき、図示のような領域に空間Aが生じる。

【0004】また、正規サイズ用システムコネクタ都2 1 aと小形サイズICカードコネクタ部20aを電気的 接続させるため、正規サイズ用システム21の奥まで挿 入すると、図18に示すように、正規サイズ用システム 21の挿入口付近に空間Bが生じ、異物の進入による正 規サイズ用システム21の破損等が生じたり、小形サイズ1Cカード20の抜き取りに支障が生じる。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】従来のICカードは、 以上のように構成されているので、このICカードの外 形寸法により、システム側のカード接続部の形状が決ま

るため、正規サイズ対応の正規サイズ用システム21に 小形サイズICカード20を使用すると、差し込んだり 抜き取ったりする押抜作業が困難になるほか、挿入口付 近に生じる空間Bなどに異物が進入し、上記のようにシ ステムの破損を招くなどの問題点があった。

【0006】 請求項1の発明は上配のような問題点を解 消するためになされたもので、適合性がないサイズのI Cカードでもアダプタを用いることによって所定の正規 サイズ用システムにも使用できるICカード装置を得る ことを目的とする。

【0007】また、蘭求項2の発明は面倒な組立作業な しに、所定の正規サイズ用システムに対応する形状、サ イズに形成できるICカード装置を得ることを目的とす る。

[0008]

【課題を解決するための手段】 請求項1の発明に係るI Cカード装置は、正規サイズ用システムに用いられる正規サイズI Cカードより小さい小形サイズI Cカードを設け、該小形サイズI Cカードにアダプタを連結することにより、この連結時の該小形サイズI Cカードを合わせたサイズが、上配正規サイズI Cカードと同等となるようにしたものである。

【0009】 請求項2の発明に係るICカード装置は、 正規サイズ用システムに用いられる正規サイズICカー ドより小さい小形サイズICカードを設け、該小形サイ ズICカード内に引き出し自在にアダプタを収納し、こ の引き出し時の上記小形サイズICカードを合わせたサ イズが、上記正規サイズICカードと同等となるように したものである。

[0010]

【作用】蘭求項1の発明におけるICカード装置は、小形サイズICカードに適当なサイズのアダプタを装着することによって、所定の正規サイズ用システムへの上記小形サイズICカードの利用を可能にする。

【0011】 請求項2の発明におけるICカード較量は、小形サイズICカードの本体からアダプタを引き出 すことにより、所定の正規サイズ用システムへの上記小 形サイズICカードの利用を可能にする。

[0012]

【実施例】

実施例1.以下、請求項1の発明の一実施例を図について説明する。図1において、1はつめ孔1aを一対の対向する側面に有する小形サイズICカードとしてのつめ孔付きカード、2は弾性のつめを一対の対応する側面に有するアダプタとしてのつめ付きアダプタである。また、図2はつめ孔付きカード1とつめ付きアダプタ2とを接続した状態を示す側面図である。

---430---

【0013】次に作用について説明する。小形サイズ [Cカード20を正規サイズICカード19と同等に使用 する場合には、小形サイズICカード20の外形寸法を 正規サイズに準拠させる必要がある。そこで、この正規 サイズに準拠させる方法として、図1に示すようなつめ 付きアダプタ2を用いる。

【0014】すなわち、小形サイズのつめ孔付きカード 1をつめ付きアダプタ2に押し込んで接続する。する と、つめ孔付きカード1とつめ付きアダプタ2は、上記 差し込みによりつめ孔1 a とつめ 2'a とが互いに係合す 10 ることで、全体として、正規サイズICカード19と同 等の正規サイズとして、使用できる。

【0015】なお、この場合において、つめ付きアダブ タ2を使用しない場合には、図3に示すようなつめ3a を有するアダプタカバー3をつめ孔付きカード1の関口 部に接続して、つめ孔1 aを保護する。

【0016】実施例2. 図4は請求項1の発明の他の実 施例を示し、図において、4は上下面の対応位置に携4 a を有する小形サイズ I Cカードとしての構付きカー ド、5は上下面対応位置に溝5 a を有するアダプタとし 20 ての溝付きアダプタ、6は上配各溝4a、5aに嵌合す る突条6a, 6bを有する取り付けクリップである。

【0017】これによれば、排付きカード4と排付きア ダプタ5とを、これらの各溝4a、5aに取付クリップ 6の各突条6a, 6bを嵌め合わせることで、接続する ことができ、この状態が図5に示すようになる。ここ で、上配取付クリップ6は各構4a、5aに対し着脱可 能であり、これらの各溝4a,5aの両端部に嵌合させ るため、2個使用する。なお、必要に応じ取付クリップ 6の寸法を長くして、1個使用するようにしてもよい。

【0018】実施例3. 図6は鯖求項1の発明の他の実 施例を示し、図において、7は幅方向に形成されたかぎ 形の溝7aを有する小形サイズICカードとしての溝付 きカード、8は溝付きカード7のかぎ形の溝7gに嵌合 するかぎ形(T字形)の突条8aを持ったアダプタとし ての突条付きアダプタである。

【0019】これによれば、突条8aを搾7aに端面倒 から挿入することにより、図7に示すように、博付き力 ード7および突条付きアダプタ8が着脱可能に結合さ れ、これを正規サイズICカードとして、正規サイズ用 40 システムに挿入可能となる。

【0020】実施例4、図8はL字形カードとL字形ア ダブタとを接続するものを示し、図において、9は段状 部9aを有する小形サイズICカードとしてのL字形力 ード、10は段状部10aを有するアダプタとしてのL 字形アダプタ、9b、10bは各段状態9a、10aの 平面部に散けられた取付孔である。

【0021】 これによれば、L字形カード9 およびL字 形アダプタ10を、各段状部9a, 10aを、図9に示 bに対しねじ込むことにより、結合できる。なお、L字 形アダプタ10を使用しない場合には、図10に示すよ うに、角柱状のアダプタカパー12を、固定ねじ11に より段状部9aに固定して、取付孔9bを保護する。

【0022】実施例5、図11はねじ孔付きカードとね じ孔付きアダプタを固定ねじによって接続するものを示 し、図において、13は先婚部側面のガイド溝13bに ねじ孔13aを持った小形サイズICカードとしてのね じ孔付きカード、14は先端部側面の突片14bにわじ 孔14 aを持ったアダプタとしてのねじ孔付きアダプタ である.

【0023】 これによれば、ねじ孔付きアダプタ14の 突片14bを、ねじ孔付きカード13のガイド溝13b に嵌め合わせ、図12に示すように、固定ねじ15を各 ねじ孔14a, 13aに差し込んでねじ込むことによ り、ねじ孔付きアダプタ14およびねじ孔付きカード1 3が一体結合される。

【0024】実施例6. 図13は嵌め込み式アダプタと 嵌め込み式カードとを接続するものを示し、図におい て、16は一対の対応する側面に切欠16aを有する小 形サイズ I Cカードとしての嵌め込み式カード、17は 一端に開放する凹所17bおよびこの凹所17bの一対 の対応する側部に突設された突起17aを有するアダプ タとしての嵌め込み式アダプタである。

【0025】これによれば、嵌め込み式アダプタ17の 凹所17b内に、これの上から嵌め込み式カード16を 挿入し、このとき、各突起17aに切欠16aを嵌め合 わせる。従って、これらの嵌め込み式アダプタ17とは め込み式カード16は図14に示すように一体結合さ 30 れ、嵌め込み式カード16が小形サイズでも、嵌め込み 式アダプタ17の長さを利用して、正規サイズ用システ ムへの適用が可能になる。

【0026】実施例7. 図15は格納式アダプタを持っ た I Cカードを示し、図において、18はアーム付きカ ードとしての格納式アダプタ付きの小形サイズICカー ドであり、これの両側部に形成した凹所18aには、一 対のアダプタとしてのアーム部25が引き出し可能に格 納されている。これによれば、アーム部25をアーム支 持部25aを中心にして半回転させ、凹所18aから引 き出すことにより、正規サイズ用システムへの適用が可 能になる。また、逆に、アーム部25を上配とは逆方向 へ半回転させ、図16に示すように凹所18a内に収納 することで、小形サイズ用システムへの適用が可能とな

[0027]

【発明の効果】以上のように、請求項1の発明によれ ば、正規サイズ用システムに用いられる正規サイズIC カードより小さい小形サイズICカードを設け、該小形 サイズICカードにアダプタを連結することにより、こ すように嵌め合わせ固定ねじ11を各取付孔9b,10 *50* の連結時の骸小形サイズICカードを合わせたサイズ 5

が、上記正規サイズICカードと同等となるように構成 したので、小形サイズICカードの、所定の正規サイズ システムへの適用が任意に実現できるものが得られる効 果がある。

【0028】また、請求項2の発明によれば、正規サイズ用システムに用いられる正規サイズICカードよりかさい小形サイズICカードを設け、酸小形サイズICカード内に引き出し自在にアダプタを収納し、この引き出し時の上記小形サイズICカードを合わせたサイズが、上記正規サイズICカードと同等となるように構成した 10ので、コンパクトな構成によって、所定の正規サイズ用システムへの小形サイズICカードの利用を簡単に実現でさるものが得られる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】請求項1の発明の一実施例によるICカード装置を示す分解斜視図である。

【図2】図1におけるICカード装置の組上り状態を示す正面図である。

【図3】図1におけるつめ孔付きカードにアダプタカバーを取り付けた状態を示す正面図である。

【図4】請求項1の発明の他の実施例によるICカード 装置を示す分解斜視図である。

【図5】図4におけるICカード装置を示す正面図である。

【図6】請求項1の他の実施例による1Cカード装置を 示す分解斜視図である。

【図7】図6におけるICカード装置を示す正面図である。

【図8】請求項1の他の実施例によるICカード装置を 示す分解斜視図である。

【図9】図8におけるICカード装置を示す正面図である。

【図10】図8におけるL字形カードにアダプタカパーを取り付けた状態を示す正面図である。

【図11】請求項1の発明の他の実施例によるICカー

ド装置を示す分解斜視図である。

【図12】図11におけるICカード装置を示す正面図である。

6

【図13】 請求項1の発明の他の実施例によるICカード装置を示す分解斜視図である。

【図14】図13におけるICカード装置を示す正面図である。

【図15】請求項1の発明の他の実施例によるICカード装置を示す斜視図である。

10 【図16】図15におけるアーム部を収納した状態のI Cカード装置を示す斜視図である。

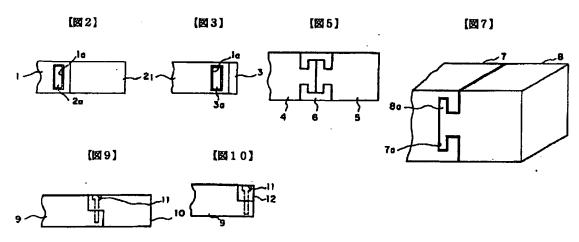
【図17】従来のICカードのサイズを比較して示すサイズ比較図である。

【図18】従来の小形サイズICカードをシステムの奥に挿入した状態を示す説明図である。

【図19】従来の小形サイズのICカードをシステムの挿入口に挿入した状態を示す説明図である。

【符号の説明】

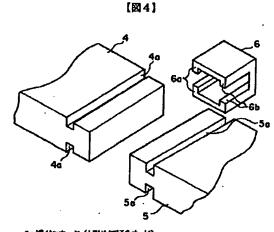
- 1 つめ孔付きカード (小形サイズ I Cカード)
- 20 2 つめ付きアダプタ (アダプタ)
 - 4 構付きカード (小形サイズ I Cカード)
 - 5 沸付きアダプタ (アダプタ)
 - 7 溝付きカード (小形サイズ I Cカード)
 - 8 突条付きアダプタ (アダプタ)
 - 9 L字形カード (小形サイズ I Cカード)
 - 10 L字形アダプタ (アダプタ)
 - 13 ねじ孔付きカード (小形サイズ I Cカード)
 - 14 ねじ孔付きアダプタ (アダプタ)
 - 16 嵌め込み式カード (小形サイズカード)
- 30 17 嵌め込み式アダプタ (アダプタ)
 - 18 小形サイズ I Cカード (アーム付きカード)
 - 19 正規サイズ I Cカード
 - 21 正規サイズ用システム
 - 25 アーム部 (アダプタ)



【図1】

1:つめL付きカード 2:つめ付きアダプタ (アダプタ)

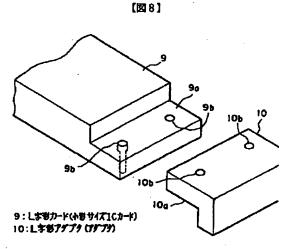
【図6】

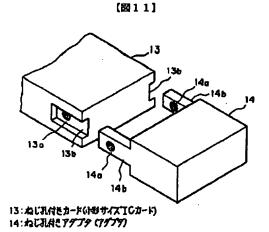


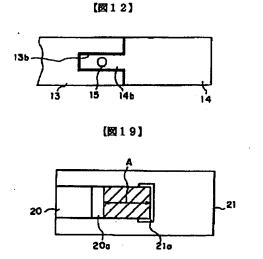
4:湯付セカード(小もサイズ ICカード) 5:湯付さアケブク(アケブタ)

70 60

7:漁村さカード(小町サイズコCカード) 日: 安る付きアケブタ(アケブタ)







[図 1 3]

17b

17c

17c

17c

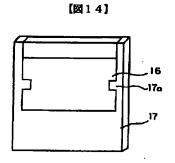
16: 俄州公本文カード (4代サルズ ICオード) 17: 俄州公みス*アケブラ CTドナ*ラ)

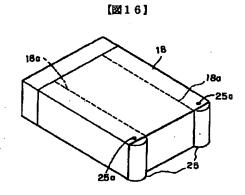
[図 1 5]
18c
18 25c
18 25c
18 : 小野ナバズ ICMード(ア-ム 付きカード)

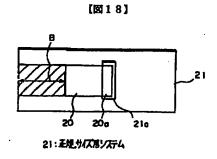
19: 连续为不过20-19

[図17]

25: 7-ムギ ワイプタ) 250: アーム大均部







フロントページの続き

(72)発明者 篠原 隆幸 伊丹市瑞原4丁目1番地 三菱電機株式会 社北伊丹製作所内